

令和7年度日本カヌーポロジュニア選手権大会 兼
第36回あわらかップカヌーポロジュニア大会 兼
令和7年度日本高等学校カヌーポロ選手権大会
～2025 Club Team Challenge～
大会要項

- 1 主 催 (公社)日本カヌー連盟
あわらかップカヌーポロ大会実行委員会
- 2 共 催 あわらし・あわらし教育委員会・あわらしカヌー協会
関西マスタースゲームズ実行委員会
- 3 協 賛 (公社)福井県観光連盟・福井県立芦原青年の家
(予定) 芦原温泉旅館協同組合・福井県農業協同組合
セントピアあわら・(株)ファルトピア
ヒカリ(株)・芦原温泉上水道財産区
一般社団法人さくらインヴァース
- 4 後 援 (公財)全国高等学校体育連盟カヌー専門部
(予定) 福井県カヌー協会・あわらしスポーツ協会
福井新聞社・FBC 福井放送・福井テレビ・FM 福井
- 5 協 力 あわらしスポーツ推進委員
- 6 期 日 令和7年8月22日(金)
日 程 午前8時10分 監督者会議
午前8時30分 開会式
午前9時10分 競技開始
午後2時20分 閉会式(予定)
- 7 会 場 あわらし市北潟湖カヌーポロ競技場
- 8 種 目 カヌーポロ競技
(1)小学生の部 男子
◆ 1 部(日本カヌーポロジュニア選手権大会を兼ねる)
◆ 2 部
(2)小学生の部 女子
◆ 1 部(日本カヌーポロジュニア選手権大会を兼ねる)
◆ 2 部
(3)中学生の部 男子(男女混成チームも可)・女子
(4)高校生の部 男子(男女混成チームも可)・女子
(中学生の部及び高校生の部は、日本カヌーポロジュニア選手権大会を兼ねる。また、高校生の部は、日本高等学校カヌーポロ選手権大会を兼ねる。)
- 9 競技規則 (1)令和7年度 JCF カヌーポロ競技規則に準ずる。
(2)あわらかップ適用ルールを採用する。
- 10 試合方法 (1)予選はリーグ戦、決勝はトーナメント戦またはノックアウト戦とする。(参加チーム数により変更も有り得る。)
(2)ゴールの高さは、小学生の部は水面から 150cm、中学生の部及び高校生の部は水面から 200cm とする。

- 11 参加資格 令和7年度（公社）日本カヌー連盟賛助会員AまたはB登録者。
ただし、B会員で参加できるのは小学生のみとする。
- 12 チーム編成 (1) 監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手8名以内とする。
(2) 高校生の部において、複数校による合同チームでの参加を可とする。
- 13 参加料 1人 3,500円×参加人数
(1) 既納の参加料はいかなる場合も返還しない。
※主催者側の都合で大会を中止とした場合は返金する。
(2) 参加料は令和7年7月18日(金)までに振り込むこと。
- 14 参加賞 あわらカップオリジナルTシャツ、セントピアあわら入浴割引券
- 15 申込方法 参加料と昼食代金等を振込むとともに、参加申込用紙に必要事項を記入し、下記あてに提出すること。
- 16 締め切り 令和7年7月18日(金) 必着
- 17 申込先 〒919-0692
福井県あわら市市姫三丁目1-1
あわら市教育委員会 スポーツ課内
あわらカップカヌーポロ大会実行委員会事務局
TEL 0776-73-8043
E-mail canoe@city.awara.lg.jp
URL <https://www.city.awara.lg.jp/mokuteki/education/education03/education0301/p014838.html>
[Facebook.com/AwaraCupCanoePoloTournament](https://www.facebook.com/AwaraCupCanoePoloTournament)
- 18 振込先

福井銀行 金津支店 普通預金 番号 1181144 あわらカップカヌーポロ大会実行委員会 委員長 武田 正彦

- 19 組合抽選 審判長立会いのもと事務局にて実施後ホームページにて発表。
- 20 競技用具 競技用具一式は主催者側で用意するが、パドル・ライフジャケット・スプレーカバー・ヘルメット(フェイスガード付)は、大会運営に支障をきたさない限り持ち込みを認める。高校生の部については、艇の持ち込みも認める。
- 21 表彰 種目ごとに3位まで表彰する。
- 22 宿泊 別紙宿泊要項に基づいて申し込むこと。
- 23 その他 (1) 昼食は主催者で用意する。
(2) 個人の用艇用具の破損、紛失、盗難についてはすべて自己責任とする。
(3) 大会中の事故については、「あわら市ふれあい保険」によるもののほか、応急処置まで主催者側で行い、以後の治療費等については参加者側の負担（責務・責任）とする。
また、チームでスポーツ安全保険等に加入すること。
(4) 1選手が複数のチームに登録することは原則認めない。例外が認められる場合につき、大会実行委員会で協議する。